別記様式第1号

（注）1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2 前年供用状況欄について
① 前年1月1日より12月31日までの間における
ア 種付けの実績延頭数
イ 家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3 所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32323010004	10月2日	19-5	その他	R4.4.19 90.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ936 (936)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010003	10月2日	128-1	その他	R6.10.13 89.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ140 (140)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32223010006	10月2日	233-4	その他	R3.11.28 97.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ862 (862)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010017	10月2日	325-5	その他	R6.6.27 83.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ207 (207)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32023010043	10月2日	330-5	その他	R1.8.25 86.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ197 (197)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2 前年供用状況欄について
① 前年1月1日より12月31日までの間における
ア 種付けの実績延頭数
イ 家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3 所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32123010012	10月2日	166-8	その他	R2.4.14 85.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ125 (125)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32123010003	10月2日	1228	その他	R3.3.6 88.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ88 (88)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32323010013	10月2日	59-5	その他	R4.5.18 90.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ422 (422)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32423010020	10月2日	202-2	その他	R5.3.18 92.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ464 (464)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32423010021	10月2日	206-1	その他	R5.3.20 85.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ444 (444)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2 前年供用状況欄について
① 前年1月1日より12月31日までの間における
ア 種付けの実績延頭数
イ 家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3 所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32523010008	10月2日	238-8	その他	R6.5.22 90.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ399 (399)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010004	10月2日	128-3	その他	R6.10.13 89.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ132 (132)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010005	10月2日	178-5	その他	R6.4.19 88.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ364 (364)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32323010008	10月2日	51-1	その他	R4.5.13 88.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ484 (484)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010009	10月2日	240-5	その他	R6.5.23 89.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ266 (266)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2 前年供用状況欄について
① 前年1月1日より12月31日までの間における
ア 種付けの実績延頭数
イ 家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3 所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32523010018	10月2日	325-6	その他	R6.6.27 88.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ126 (126)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010011	10月2日	246-7	その他	R6.5.24 92.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ301 (301)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32423010031	10月2日	361-2	その他	R6.1.6 96.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ670 (670)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32423010012	10月2日	114-1	その他	R5.8.21 90.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ251 (251)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32423010030	10月2日	348-4	その他	R5.12.30 93.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ910 (910)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1　検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2　前年供用状況欄について
①　前年1月1日より12月31日までの間における
ア　種付けの実績延頭数
イ　家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
②　初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③　前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3　所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4　飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32423010024	10月2日	252-1	その他	R5.11.5 91.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ428 (428)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32323010009	10月2日	57-3	その他	R5.1.3 87.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ770 (770)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32423010008	10月2日	68-5	その他	R5.8.11 91.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ893 (893)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010006	10月2日	218-1	その他	R6.11.24 86.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ297 (297)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010002	10月2日	65-4	その他	R6.2.23 91.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ183 (183)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2 前年供用状況欄について
① 前年1月1日より12月31日までの間における
ア 種付けの実績延頭数
イ 家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3 所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32423010018	10月2日	141-2	その他	R5.2.17 89.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ292 （292）	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32423010027	10月2日	331-1	その他	R5.12.15 85.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ200 （200）	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32423010013	10月2日	116-2	その他	R5.8.23 88.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ20 （20）	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32323010035	10月2日	236-7	その他	R4.8.24 94.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ1,044 （1,044）	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010015	10月2日	262-5	その他	R6.5.31 80.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ351 （351）	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2 前年供用状況欄について
① 前年1月1日より12月31日までの間における
ア 種付けの実績延頭数
イ 家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3 所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32523010012	10月2日	253-4	その他	R6.12.23 87.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ265 (265)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32223010023	10月2日	114-5	その他	R3.2.6 82.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ176 (176)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010013	10月2日	257-5	その他	R6.5.30 83.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ238 (238)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32323010011	10月2日	57-6	その他	R5.1.3 86.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ481 (481)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32523010016	10月2日	264-6	その他	R6.5.31 83.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	イ179 (179)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1　検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2　前年供用状況欄について
①　前年1月1日より12月31日までの間における
ア　種付けの実績延頭数
イ　家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
②　初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③　前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3　所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4　飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32623010001	10月2日	78－1	その他	R7.10.20 73.0 cm	白	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010002	10月2日	275－8	その他	R7.7.15 77.0 cm	白	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010003	10月2日	75－1	その他	R7.10.18 74.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010004	10月2日	65－5	その他	R7.10.10 76.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010005	10月2日	219－2	その他	R7.6.13 80.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1　検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2　前年供用状況欄について
①　前年1月1日より12月31日までの間における
ア　種付けの実績延頭数
イ　家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
②　初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③　前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3　所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4　飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32623010006	10月2日	218－6	その他	R7.6.13 88.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010007	10月2日	217－3	その他	R7.6.12 88.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32423010023	10月2日	237－1	その他	R5.10.24 90.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ581 (581)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010008	10月2日	367－2	その他	R7.2.22 87.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010009	10月2日	1102	その他	R3.2.15 90.0 cm	白	愛知県新城市		級外	イ0 (0)	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1　検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2　前年供用状況欄について
①　前年1月1日より12月31日までの間における
ア　種付けの実績延頭数
イ　家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
②　初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③　前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3　所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4　飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32623010010	10月2日	340－6	その他	R7.2.2 82.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010011	10月2日	64－1	その他	R7.4.4 88.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010012	10月2日	314－1	その他	R7.7.25 77.0 cm	白	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010013	10月2日	161－1	その他	R7.12.4 69.0 cm	白	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010014	10月2日	218－2	その他	R7.12.27 69.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1　検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2　前年供用状況欄について
①　前年1月1日より12月31日までの間における
ア　種付けの実績延頭数
イ　家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
②　初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③　前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3　所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4　飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32623010015	10月2日	65－3	その他	R7.10.10 72.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010016	10月2日	212－2	その他	R7.12.22 68.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010017	10月2日	365－4	その他	R8.3.15 63.0 cm	白	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010018	10月2日	106－1	その他	R7.10.25 71.0 cm	白	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010019	10月2日	169－1	その他	R7.12.8 67.0 cm	白	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1 検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2 前年供用状況欄について
① 前年1月1日より12月31日までの間における
ア 種付けの実績延頭数
イ 家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
② 初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③ 前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3 所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4 飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

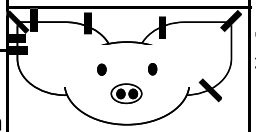
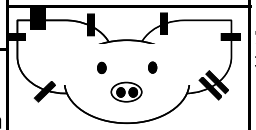
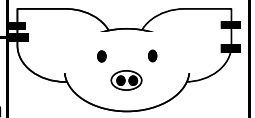
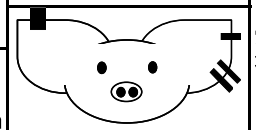
種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32623010020	10月2日	240－1	その他	R8.1.9 67.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010021	10月2日	264－1	その他	R8.1.22 64.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010022	10月2日	245－1	その他	R8.1.11 68.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010023	10月2日	363－4	その他	R8.3.14 65.0 cm	白	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010024	10月2日	119－2	その他	R7.11.1 72.0 cm	褐	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第1号

（注）1　検査成績欄には、特級、1級、2級、級外又は不合格の別を記載すること。また、不合格の場合は、その理由を付記すること。
2　前年供用状況欄について
①　前年1月1日より12月31日までの間における
ア　種付けの実績延頭数
イ　家畜人工授精用精液の生産本数（及び払出本数）をそれぞれ区分して記入すること。
②　初めて独立行政法人家畜改良センターの種畜検査を受けたものについては、「新願」と記入すること。
③　前年に地方の臨時検査を受けているものについては、「新願」と記載するとともに①についても併記すること。
3　所有者の区分欄には、独立行政法人有（貸付の場合は貸付と記載）、都道府県有、市町村有、農協（同連合会、酪協、畜協等を含む。）有、団体（一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人）有、個人有、その他の別を記載すること。
4　飼養者の住所は、郡市区町村名を記載すること。

種　畜　検　査　名　簿

種畜証明書番号	検査月日	名前（登録・登記番号）	品種	生年月日 / 体高	毛色 / 特徴	産地	血統 父 / 母	検査成績	前年供用状況	所有者の区分	飼養者の住所氏名
32623010025	10月2日	369－1	その他	R7.8.21 / 79.0 cm	白 	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010026	10月2日	76－5	その他	R7.4.12 / 81.0 cm	褐 	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010027	10月2日	6－4	その他	R7.9.2 / 78.0 cm	褐 	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション
32623010028	10月2日	18－5	その他	R7.3.13 / 84.0 cm	褐 	愛知県新城市		級外	新願	その他	新城市黄柳野字黒松993－1 株式会社春野コーポレーション

別記様式第2号

（注）
1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
6 家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。
7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査					
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否			
10月2日	19-5	その他	異常なし				－	－	+++84.9%	13.0%	良		合	
10月2日	128-1	その他	異常なし				－	－	+++87.9%	15.0%	良		合	
10月2日	233-4	その他	異常なし				－	－	+++94.3%	10.0%	良		合	
10月2日	325-5	その他	異常なし				－	－	+++91.6%	18.0%	良		合	
10月2日	330-5	その他	異常なし				－	－	+++90.0%	10.0%	良		合	

別記様式第2号

（注）
1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
6 家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。
7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査					
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否			
10月2日	166-8	その他	異常なし				－	－	+++93.9%	19.0%	良		合	
10月2日	1228	その他	異常なし				－	－	+++99.9%	9.0%	良		合	
10月2日	59-5	その他	異常なし				－	－	+++85.0%	19.0%	良		合	
10月2日	202-2	その他	異常なし				－	－	+++89.2%	4.0%	良		合	
10月2日	206-1	その他	異常なし				－	－	+++97.4%	5.0%	良		合	

別記様式第2号

（注）
1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
6 家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。
7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査					
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否			
10月2日	238-8	その他	異常なし				－	－	+++93.8%	13.0%	良		合	
10月2日	128-3	その他	異常なし				－	－	+++97.3%	19.0%	良		合	
10月2日	178-5	その他	異常なし				－	－	+++88.7%	19.0%	良		合	
10月2日	51-1	その他	異常なし				－	－	+++94.1%	8.0%	良		合	
10月2日	240-5	その他	異常なし				－	－	+++92.5%	3.0%	良		合	

別記様式第2号

（注）　1　一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。

2　伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。

3　精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。

4　判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。

5　備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。

6　家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。

7　活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査								判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
									精子検査				
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否		
10月2日	325-6	その他	異常なし				ー	ー	+++90.9%	11.0%	良	合	
10月2日	246-7	その他	異常なし				ー	ー	+++93.6%	10.0%	良	合	
10月2日	361-2	その他	異常なし				ー	ー	+++90.2%	19.0%	良	合	
10月2日	114-1	その他	異常なし				ー	ー	+++94.1%	16.0%	良	合	
10月2日	348-4	その他	異常なし				ー	ー	+++96.6%	19.0%	良	合	

別記様式第2号

（注）
1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
6 家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。
7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査					
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否			
10月2日	252-1	その他	異常なし				－	－	+++91.5%	19.0%	良		合	
10月2日	57-3	その他	異常なし				－	－	+++93.8%	19.0%	良		合	
10月2日	68-5	その他	異常なし				－	－	+++85.3%	17.0%	良		合	
10月2日	218-1	その他	異常なし				－	－	+++81.8%	12.0%	良		合	
10月2日	65-4	その他	異常なし				－	－	+++90.5%	12.0%	良		合	

別記様式第2号

（注）
1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
6 家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。
7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査					
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否			
10月2日	141-2	その他	異常なし				－	－	+++87.1%	11.0%	良		合	
10月2日	331-1	その他	異常なし				－	－	+++80.5%	16.0%	良		合	
10月2日	116-2	その他	異常なし				－	－	+++93.5%	4.0%	良		合	
10月2日	236-7	その他	異常なし				－	－	+++91.7%	6.0%	良		合	
10月2日	262-5	その他	異常なし				－	－	+++95.1%	4.0%	良		合	

別記様式第2号

（注）
1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
6 家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。
7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査					
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否			
10月2日	253-4	その他	異常なし				－	－	+++89.0%	19.0%	良		合	
10月2日	114-5	その他	異常なし				－	－	+++93.5%	15.0%	良		合	
10月2日	257-5	その他	異常なし				－	－	+++80.5%	10.0%	良		合	
10月2日	57-6	その他	異常なし				－	－	+++94.9%	19.0%	良		合	
10月2日	264-6	その他	異常なし				－	－	+++95.5%	19.0%	良		合	

別記様式第2号

（注）　1　一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。

2　伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。

3　精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。

4　判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。

5　備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。

6　家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。

7　活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査								判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
									精子検査				
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否		
10月2日	78－1	その他	異常なし				－	－	+++97.2%	1.0%	良	合	
10月2日	275－8	その他	異常なし				－	－	+++94.0%	3.0%	良	合	
10月2日	75－1	その他	異常なし				－	－	+++96.3%	1.0%	良	合	
10月2日	65－5	その他	異常なし				－	－	+++95.3%	4.0%	良	合	
10月2日	219－2	その他	異常なし				－	－	+++95.4%	7.0%	良	合	

別記様式第2号

（注）
1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
6 家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。
7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査					
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否			
10月2日	218－6	その他	異常なし				－	－	+++91.1%	10.0%	良		合	
10月2日	217－3	その他	異常なし				－	－	+++91.1%	10.0%	良		合	
10月2日	237－1	その他	異常なし				－	－	+++91.1%	15.0%	良		合	
10月2日	367－2	その他	異常なし				－	－	+++88.6%	4.0%	良		合	
10月2日	1102	その他	異常なし				－	－	+++96.8%	17.0%	良		合	

別記様式第２号

（注）　１　一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。

２　伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。

３　精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。

４　判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。

５　備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。

６　家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第５条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。

７　活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査								判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
									精子検査				
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否		
10月2日	340－6	その他	異常なし				－	－	+++97.9%	7.0%	良	合	
10月2日	64－1	その他	異常なし				－	－	+++86.1%	10.0%	良	合	
10月2日	314－1	その他	異常なし				－	－	+++90.3%	9.0%	良	合	
10月2日	161－1	その他	異常なし				－	－	+++95.1%	4.0%	良	合	
10月2日	218－2	その他	異常なし				－	－	+++94.5%	1.0%	良	合	

別記様式第2号

（注）
1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
6 家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。
7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査					
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否			
10月2日	65－3	その他	異常なし				－	－	+++83.0%	16.0%	良		合	
10月2日	212－2	その他	異常なし				－	－	+++93.0%	3.0%	良		合	
10月2日	365－4	その他	異常なし				－	－	+++97.2%	2.0%	良		合	
10月2日	106－1	その他	異常なし				－	－	+++93.0%	3.0%	良		合	
10月2日	169－1	その他	異常なし				－	－	+++92.7%	6.0%	良		合	

別記様式第2号

（注）　1　一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。

2　伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。

3　精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。

4　判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。

5　備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。

6　家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。

7　活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査									判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害					
									精子検査					
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否			
10月2日	240－1	その他	異常なし				－	－	+++98.5%	2.0%	良		合	
10月2日	264－1	その他	異常なし				－	－	+++95.7%	5.0%	良		合	
10月2日	245－1	その他	異常なし				－	－	+++92.6%	5.0%	良		合	
10月2日	363－4	その他	異常なし				－	－	+++99.1%	7.0%	良		合	
10月2日	119－2	その他	異常なし				－	－	+++88.8%	5.0%	良		合	

別記様式第２号

（注）　１　一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。

２　伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。

３　精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。

４　判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。

５　備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。

６　家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第５条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書（検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの）を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字（＋、－）を〇で囲むこと。

７　活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛　生　検　査　成　績　表

検査月日	名前	品種	一般検査	細密検査								判定	備考
				伝染性疾患					繁殖機能の障害				
									精子検査				
				牛カンピロバクター症	トリコモナス症	馬パラチフス	オーエスキー病	ブルセラ症	活力及生存率	奇形率	精液の良否		
10月2日	369－1	その他	異常なし				－	－	+++89.7%	10.0%	良	合	
10月2日	76－5	その他	異常なし				－	－	+++90.1%	12.0%	良	合	
10月2日	6－4	その他	異常なし				－	－	+++80.8%	19.0%	良	合	
10月2日	18－5	その他	異常なし				－	－	+++85.5%	19.0%	良	合	

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※
3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	19-5	その他	なし									
10月2日	128-1	その他	なし									
10月2日	233-4	その他	なし									
10月2日	325-5	その他	なし									
10月2日	330-5	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※
3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	166-8	その他	なし									
10月2日	1228	その他	なし									
10月2日	59-5	その他	なし									
10月2日	202-2	その他	なし									
10月2日	206-1	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。

2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。

例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※

3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。

4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	238-8	その他	なし									
10月2日	128-3	その他	なし									
10月2日	178-5	その他	なし									
10月2日	51-1	その他	なし									
10月2日	240-5	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。

2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。

例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※

3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。

4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	325-6	その他	なし									
10月2日	246-7	その他	なし									
10月2日	361-2	その他	なし									
10月2日	114-1	その他	なし									
10月2日	348-4	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※
3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	252-1	その他	なし									
10月2日	57-3	その他	なし									
10月2日	68-5	その他	なし									
10月2日	218-1	その他	なし									
10月2日	65-4	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※
3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	141-2	その他	なし									
10月2日	331-1	その他	なし									
10月2日	116-2	その他	なし									
10月2日	236-7	その他	なし									
10月2日	262-5	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※
3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	253-4	その他	なし									
10月2日	114-5	その他	なし									
10月2日	257-5	その他	なし									
10月2日	57-6	その他	なし									
10月2日	264-6	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※
3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	78－1	その他	なし									
10月2日	275－8	その他	なし									
10月2日	75－1	その他	なし									
10月2日	65－5	その他	なし									
10月2日	219－2	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。

2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。

例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※

3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。

4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	218－6	その他	なし									
10月2日	217－3	その他	なし									
10月2日	237－1	その他	なし									
10月2日	367－2	その他	なし									
10月2日	1102	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。

2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。

例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※

3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。

4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	340－6	その他	なし									
10月2日	64－1	その他	なし									
10月2日	314－1	その他	なし									
10月2日	161－1	その他	なし									
10月2日	218－2	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。

2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。

例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※

3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。

4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	65－3	その他	なし									
10月2日	212－2	その他	なし									
10月2日	365－4	その他	なし									
10月2日	106－1	その他	なし									
10月2日	169－1	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。

2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。

例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※

3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。

4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	240－1	その他	なし									
10月2日	264－1	その他	なし									
10月2日	245－1	その他	なし									
10月2日	363－4	その他	なし									
10月2日	119－2	その他	なし									

別記様式第3号

（注）　1　遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。

2　保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。

例）正常：F、保因：C、検査未実施：未、不明等（不明、記載不可等）：※

3　保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。

4　飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺　伝　性　疾　患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
10月2日	369－1	その他	なし									
10月2日	76－5	その他	なし									
10月2日	6－4	その他	なし									
10月2日	18－5	その他	なし									